

学術サミット研修報告

2015年8月27日、28日
京都大学医学部附属病院

-核医学班-

飯森隆志 (千葉大学) リーダー
伊藤大輔 (東北大学)
前田幸人 (香川大学)
井口治巳 (滋賀医科大学)

国立大学病院としての臨床研究とは何か

(研究のseedをどのように見つけるか)

国立大学病院の役割

- ▶ 各地域の**中心的存在**、**拠点病院**としての役割がある。
- ▶ 国立大学病院というネットワークを活かした**地域医療との連携**や**数多くの臨床研究を行なう場所**である。
- ▶ 医療の**正確性・効率性**に貢献できる医療スタッフの育成を担う場所である。

文科省『21世紀に向けた大学病院の在り方について』

- ① 教育病院としての大学病院
- ② 高度医療の研究・提供にあたる大学病院



http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/009/toushin/970701.htm

国立大学病院としての臨床研究とは何か

(研究のseedをどのように見つけるか)

その中で『seed』を見つめるには・・・

- ▶ **日頃業務の中で困っていること**、**疑問に思っていること**、**改善の必要があるもの**が研究の材料になるのではないかと。
- ▶ 国立大学病院は他の病院と比較し、最新の装置や技術が入りやすく、その性能を評価する義務がある。
- ▶ そのために**基礎実験を行い**、**臨床へフィードバックする事がチャンス**となるのではないかと。
- ▶ 大学病院では専門性を活かして、多様な臨床研究が盛んに行われている。**医師とともに研究へ積極的に参画し協力を行うこと**で、みつけられるのではないかと。

国立大学病院としての臨床研究とは何か

(研究のseedをどのように見つけるか)

そのために必要なことは・・・

- ▶ 常に新しい情報や技術を身に付け、検査の精度を高め、新たな評価法を確立する研究を行うべきである。
- ▶ 各国立大学病院が横断的に協力することで情報共有することが重要である。



最終的に研究の『seed』が見つかる



そこで核医学班の案①

どこかの病院に**PET- MRI装置**が入ると

聞いています・・・

何かわからないことがあれば

声をかけてください!

もしよければ

我々と一緒に研究を行いませんか?

それを**ネタに科研費**を取りにいきませんか?



学会活動と別に行う意義は何か

(国立大学として求められるレベルはどのあたりか)

- ▶ 学会活動と別に行うものとして、**地域への貢献**がある。
- ▶ 大学病院の役割として、最先端の知識を備えておくことが重要であり、その**情報を他施設に発信できるような取り組み**が必要である。
他施設が苦慮している事例に対し、大学病院が解決策をアドバイスできる体制を作る。
- ▶ 新しく開発される手法や処理、検査方法についての**評価を行う**ことも必要である。
機器や器具の安全性向上や装置の改良・改善に結びつくものを産学連携で開発し、医療画像の精度向上に貢献する。



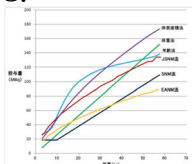
学会活動と別に行う意義は何か


(国立大学として求められるレベルはどのあたりか)

- ▶ 地域の拠点病院として医療、研究のみならず、**医療安全、災害対策**等も含めた総合的支援を、他施設へ提供できるシステムの構築、人材育成が必要である。

(例えば…小児核医学検査適正施行の
コンセンサスガイドライン)

Tc-99m-DMSAの投与量比較
(従来法は成人投与量を185MBqとして算出)



- ▶ 地域拠点となる大学病院の存在は大きく、影響力も強い、また中央との**パイプ**的**存在**でもある。
(原子力規制委員会 )

そこで核医学班の案②

核医学の現状

世代交代が始まっている！

今こそ我々が立ち上がる時だ！

- ▶ 民間病院で困っていることを吸い上げる！

民間病院に我々が出向く。(サミットメンバーが行く)
一緒に核医学の画質を良くしていきましょう。
ファントム行脚かつ教育行脚！

現在すべき研究は何か

(各分野の国際的最新版動向を踏まえて)

- ▶ 国際的な学会等に参加することで、**海外との共同研究**や**教育**についての活動を行なう。
そのための語学力を強化することが必要であり、その努力とサポートが必要と考える。
- ▶ 医療安全や医療被曝、医療経済などを研究の骨組みにし、国際的なガイドライン作成とその評価への参加の紹介等を行う。
- ▶ 今後、**PET-MRI装置**が臨床の場でどのように生かされるのか評価する必要がある。



現在すべき研究は何か

(各分野の国際的最新版動向を踏まえて)

- ▶ 国内においては他モダリティと同様、診断参考レベル(DRL)を考慮した、**核医学検査における医療被曝の実態把握**、さらに国際的な動向(IAEA, ICRP, WHOなど)踏まえた**医療被曝の防護体制の構築**すること。
- ▶ SPECT-CT, PET-CT, さらにはPET-MRI検査における定量値の安定性、再現性の精度を高めるために**他施設における各装置の撮像条件の最適化**を目指す。
(これは**CT班, MR班と協力**して行う！)

よろしく
お願いします

まとめ

- ▶ **国立大学病院としての臨床研究とは何か**
 - 国立大学病院の役割として**各地域の中心的存在**、**拠点病院としての役割**があり、そのネットワークを活かした、地域医療との連携や数多くの臨床研究を行なう場所として『**seed**』を**探求することが重要**である。
 - 研究のモチベーションを維持するには、**職場環境も重要**である。
- ▶ **学会活動と別に行う意義は何か**
 - 大学病院の役割として、最先端の知識を備えておくことが重要であり、その**情報**を他施設に発信できるような**取り組み**が必要である。
 - 地域の拠点病院として医療、研究のみならず、**医療安全、災害対策**等も含めた**総合的支援**を他施設へ提供できるシステムの構築、人材育成が必要である。
- ▶ **現在すべき研究は何か**
 - 医療安全や医療被曝、医療経済などを研究の骨組みにし、国際的なガイドライン作成とその評価等を行う。
 - **DRL**を考慮した核医学検査における**医療被曝の実態把握**、さらに国際的な動向(IAEA, ICRP, WHOなど)踏まえた**医療被曝の防護体制の構築**する。